

宴会で出された
料理を残すのは

もったいない!

完食ミッション

さんまる・いちまる

おおいた30・10運動

食品ロスとは、
まだ食べられるのに
捨てられている食べ物の
ことです。



日本の食品ロスは年間約632万トン発生しています。この数字は、世界全体の食料援助量の約2倍となっており、国民1人1日あたり食品ロス量は、おおよお茶碗1杯分のご飯の量に相当します。また、飲食店等から出される生ごみのうち、約6割がお客さんの食べ残した料理です。

環境教育マスコットキャラクター
エコ助



宴会でもうつくし作戦♪料理をしっかりと食べよう!

～出された料理を残す前に、“もったいない”の気持ちで～

幹事さんへのお願い



① ◆参加者の性別や年齢、好みをお店に伝え、適量を注文してね。

**② ◆乾杯後（開始後）30分間は、席を立たずに
しっかりと食べる時間を作ってね。**

◎幹事さんは宴会が始まったら、参加者にこんな風にアナウンスしてね。
「皆さま、ここで、大分県が取り組んでいる『もったいない! 完食ミッション おおいた30・10運動』をご紹介します。30・10運動とは、宴会時における食べ残しを減らす運動です。
乾杯後（開始後）の30分間とお開き前の10分間は自分の席で料理を楽しみ、料理を残さないようご協力をお願いします」

**③ ◆料理がたくさん残っているテーブルから、
少ないテーブルへ料理を分けてね。
また、大皿料理の残りは小分けにして食べやすくしてね。**

④ ◆お開き前10分間は、席に戻って食べきる時間を作ってね。

◎幹事さんはお開きが近づいたら、参加者にこんな風にアナウンスしてね。
「皆さま、間もなくお開きの時間となりますので、今一度自分の席に戻り、料理をお楽しみください」

